

そよかぜ通信

第302号

発行

2025年8月

社会福祉法人 調布市社会福祉事業団
調布市知的障害者援護施設そよかぜ

TEL 042-481-7663

FAX 042-481-7074

URL <http://jigyodan-chofu.com/soyokaze/>

ホームページではカラーで掲載しております。是非ご覧下さい。

施設通信



今年もそよかぜに夏がきました!



涼風



涼しさを求めて
うちわ作り☆彡

七夕の短冊に願いを込めて・・・

田植も済んだ日本の原風景…
きれいな湧き水のある
深大寺かにやまをウォーキング🌻

玄関を出たら、涼めるかも？



熱中症予防対策として
昨年度導入したミスト
が今年の夏から稼働中！
雨？とびっくりしながらも
しみわたる霧にほっと
一息です。



そよかぜとはこんなところ



そよかぜは、知的に障がいのある18才以上の方が自宅
やグループホームから平日の日中に通所し、午前は織物、
陶芸等の作業、午後は運動や学習、クラブ活動などの各
種の活動をして、地域で地域の社会資源を使いながら生
活を送る為の通所施設です。



職員リレーコラム♪明日は明日の風が吹く？！

夏山シーズン到来

中尾 有美



毎日厳しい暑さが続いています、いかがお過ごしでしょうか。
支援員2年目の中尾です。日本の夏は年々早まり厳しさが増していますが、
登山が趣味の私にとっては「待ってました♪」の季節到来です。私が登山
を始めたきっかけは夫婦で訪れた富山県の立山・室堂平のトレッキングで
した。ケーブルカーやバスを乗り継ぎ簡単に標高2,450mまで連れて行っ
てくれます。そこには大きなリュックを背負った登山者たちが、立山や剣
岳の山頂を目指して通り過ぎていきます。単純に「カッコいい」と思った
私たち夫婦は、翌年に立山登頂をしました。標高3,000mを超えた景色は
格別でした。



ひとり息子を立派な山男に育てよう狙っていた私
ですが、息子は知的障害のある自閉症児として誕生
しました。山どころか普通の生活も送れないの
では？と泣いた日々もありました。

(たくさん泣きました…)

人間はたくましいもので、簡単には諦めない母が
いました。大声を出す息子に山小屋は無理だけど日
帰り登山なら出来るかも・・・と。途中で歩かない
ことも想定して背負子(おんぶ紐のようなもの)で
背負ったり。そして親子登山がスタートしました。
息子は不満そうです。休日には電車を観に行ったり
公園に行ったりと希望を叶えているので、これだけ
は親に付き合ってもらっています(笑)

そよかぜの皆さんと様々な活動をご一緒していますが、いつか高尾山に
も行ってみたいと密かにチャンスを狙っています♪



今年も実習生を受け入れています！



運動やウェルネスで、若い力をかりて楽しく身体を動かそう！



バス喫茶
マクドナルドで
ひと涼み…

